

# 特別支援教育 理論研修会 終了報告

テーマ	発達障がいのある子どもへの支援と支援システムの構築について	
日時	平成28年 7月 1日(金)	
会場	広葉交流センター「いこ～よ」	
講師	二宮 信一 氏 (肩書:北海道教育大学釧路校教授)	
参加者	約 70名	
研修会 の 様子		<p>旧北広島市立広葉小学校の建物内にある研修室で今回の研修会は行われました。気温の高い日で、釧路からいらした講師の二宮先生は久しぶりに感じる暑さだと感想をもらっていました。</p>
		<p>講演の最初は、二宮先生の特別支援に関わるきっかけとなった経緯や地域での取り組み、現在関わっている研究などをお話いただきました。主に、へき地(病院が近くにない地域)での特別支援の在り方などをお話いただきました。</p>
		<p>特別支援教育の背景や課題、方向性について二宮先生の見解をお話いただき、研修に参加した一人一人が現場での自分の関わり方について振り返ることができました。</p>
		<p>インクルージョンのポイント、ユニバーサルデザインの構想、学級集団づくり、交流の先で、などの視点で発達障がいを抱える子どもの環境について研修しました。システムの構築をどのようにすることが望ましいのか、考えさせられる内容でした。</p>
		<p>質疑応答では、内的言語の内容に触れ、実際に指導で使うフラッシュカードやかかるた、色カードなどの実践を紹介してもらいました。</p>